

大津エンパワ ねっと通信



TOPICS 第11期生 後期の活動をご紹介いたします！

*①エンパワ11期生、後期はそれぞれの企画を実行へと移しました。活動について、学生からメッセージと写真をお届けいたします。

S01:セたから

チーム「セたから」では、災害時のための共助力向上を目指し学園前自治会の方々協力の下『セたからのごきげんよう!』という企画を実施しました。これは、同じ地域に住んでいるが普段関わりのない方々の接点をつくり、その繋がりを災害などの緊急時に活かして安全を確保していただきたいという想いで考えたものです。この企画を振り返り、気付いたこと等を後期報告会で発表することで瀬田東の地域力向上の一助となれば嬉しいです。



S02:えんらく

私たち「えんらく」は、学生を対象に自治会離れについて取り組んでいます。学生にアンケートを実施し、自治会に対する認知度の低さを確認することができ、将来的に自治会に加入してもらうことを目標に活動しています。瀬田東の自治会役員の方に、学生が自治会に対してどのように考えているのかを知っていただく機会にし、学生と自治会役員の方、双方に役立つ情報を提供したいと思っています。



現在、中央地区の「子どもの孤立」をテーマに活動しています。後期は中央地区のイベントにたくさん参加させて頂き、子どもたちとコミュニケーションを取りながら、課題解決に向けて日々模索を続けてきました。先月は、子どもたちに簡単なアンケートをとり、子どもの放課後や休日の居場所は一体どのような所にあるのかを、MAPやデータから分析し、考察しました。アンケート結果は、後期報告会で披露する予定です。

C01:しあわせのプラザーズ



私たちは「高齢者の引きこもり」をテーマに活動しています。前期の活動で、引きこもりには男性が多いということを知り、後期では男性を対象にした料理教室を企画しました。しかし、残念なことに、準備不足もあり人数が十分に集まらず開催には至りませんでした。しかし、料理教室のかわりに、地域の方と私たち学生でこれからの中学生のことを改めて考え直すワークショップを開催しました。自由に意見を交換し合い、大変有意義な時間になりました。これからは報告会に向けて取り組んでいきたいと思います。

C02:サクらんぼ

龍谷大学「大津エンパワねっと」は、社会学部の学生と地域が協働してまちづくりに取り組むプログラムです。

STEP 1 知る → 見つける → 共有する

since 2007
〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
龍谷大学瀬田キャンパス内 (6-106教室)

社会共生実習支援室(大津エンパワねっとオフィス)
TEL:077-544-7230 FAX:077-543-7615

E-mail:co-ex@ad.ryukoku.ac.jp

HP:<http://www.soc.ryukoku.ac.jp/gp/>

TOPICS

2018年度 大学と地域をつなぐ特別講義IIを開講しました

第1回

2018.10.11
現代福祉学科

地域と学生は
共に活動する中で
何を得ているのか?



瀬田東文化振興会
事務局長 藤本珠代さん
エンパワ10期生(OB)
福谷凌さん

「『エンパワは大変だ』と聞いたから受講した」と履修動機を語った福谷さんからは、それだけに成し終えた時の達成感も自分の成長も大きいということがエピソードを交えながら示されました。藤本さんは自身の子育てのお話やエンパワの活動を入口に地域活動にのめり込んでいたある学生の話を例に出しながら、地域とつながることの重要性が説かれました。お二人とも、近視眼的な「メリット」を越えて行われる選択のもつ価値が提起され、学生にとっては自らの暮らしを見つめ直す機会になったと思われます。(担当教員:川中大輔)

第2回

2018.11.1
CM学科

地域を元気にする
ための戦略と実践
「瀬田の森～タ涼みフェス」の
実践から



「瀬田の森～タ涼みフェス」
副委員長 福田佳奈さん

この夏3回目の開催を成功させた瀬田東学区「瀬田の森～タ涼みフェス」。その提案者で実行委員会副委員長を務めるダンス講師、福田佳奈さんをお迎えして、地域の皆さんを元気づけ巻き込む秘訣やご苦労を聞きました。

とくに今年度は、イベントを将来にわたって持続させるために、どのような仕組みづくりに取り組んできたかをお話いただきました。まちづくりに共通の課題となる「継続性」について考えるきっかけとなりました。

(担当教員:築地達郎)

第3回

2018.12.11
社会学科

街の記憶を
保存すること



大津市歴史博物館
学芸員 木津勝さん

木津勝先生は、大津市の様々な地域社会から収集された「古写真」をもとにした企画展を企画・開催されてきました。これらの企画展では、来館者が「古写真」にまつわる思い出を書いて博物館の側に伝えることが行われました。この「参加型の企画展」により、博物館と市民との間に双方向のコミュニケーションが生まれ、「古写真」とともに街の記憶が博物館に保存されることになりました。このような方法を、地域づくりの活動の中でも応用・展開していくことできたら素敵ですね。(担当教員:脇田健一)

NEWS 第11期生「地域エンパワねっと」後期報告会を開催します

11期生 2018年度後期 大津エンパワねっと 報告会のご案内

【日時】 2019年2月3日(日)9:30~11:45頃
(受付/9:20~)

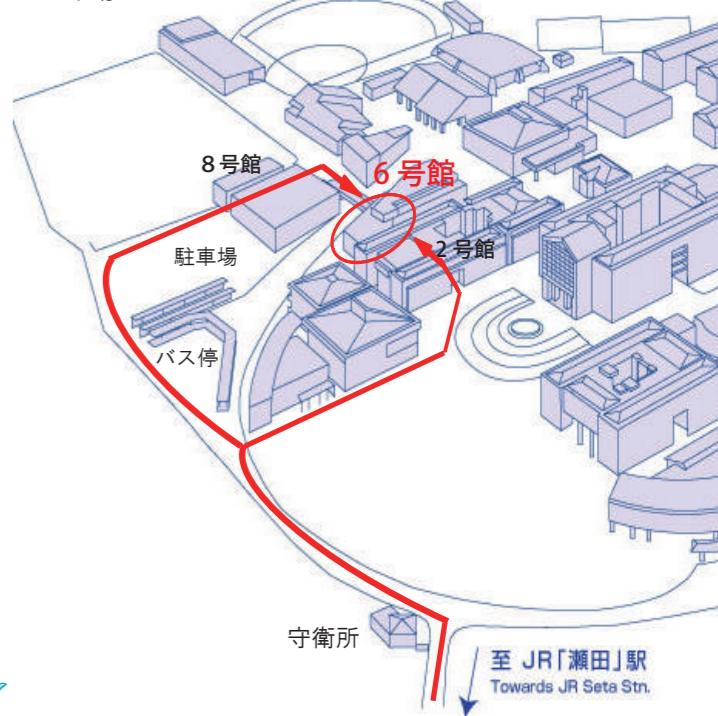
【場所】 龍谷大学瀬田キャンパス
6号館 プレゼンテーション室

【プログラム】 学生による活動発表・ポスター発表・全体講評

【参加費】 無料 【対象】 まちづくりに関心のある方や学生

龍谷大学「大津エンパワねっと」は、社会学部の学生と地域が協働してまちづくりに取り組むプログラムです。今回は、2018年4月より活動しているエンパワねっと11期生が地域の皆さんとともに「課題発見→解決→共有」してきた内容を再確認し、「学生力」と「地域力」を相互に高めあいながら地域社会がより元気になるための土壤づくりができると願っております。たくさんのご参加をお待ちしております。

会場 MAP



スケジュール 12・1・2月 【大津エンパワねっとオフィス 冬期閉室期間】12/27(木)~1/6(日)

12/26(水): 社会共生実習運営委員会
12/27(水): 冬期休業(～1/5まで)
12/29(土): 一斉休暇(～1/5まで)

2018年
1/11(金): 「地域エンパワねっと」授業
1/18(金): 後期報告会リハーサル
2/3(日): 後期報告会



*①エンパワ11期生…2018年度前期から「社会共生実習(地域エンパワねっと)」に取り組んでいる社会学部の学生たちです。
*②大学と地域をつなぐ特別講義II…2019年度前期からはじまる「社会共生実習(地域エンパワねっと)」に向けての事前学習授業。
地域活動をされている方々を講師としてお招きし、開講しています。